



2025年2月17日

各 位

会 社 名 株式会社トリドールホールディングス
(コード番号 3397 東証プライム市場)
代 表 者 名 代表取締役社長 栗田 貴也
問 合 せ 先 取締役 兼 CFO
兼 ファイナンス本部長 山口 聡
電 話 番 号 03-4221-8900

連結子会社 Tam Jai International Co. Limited の完全子会社および非上場化へ向けた株式等取得手続き開始に関するお知らせ

当社は、2025年2月17日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東利多控股有限公司(以下「THL」という)を通じて、同社の連結子会社であり香港証券取引所に上場している Tam Jai International Co. Limited(以下「TJI」という)の完全子会社および非上場化に向けた株式等取得(以下「本件株式等取得」という)の手続きを開始すること決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本件株式等取得の目的

当社が提案する本件株式等取得の目的は、主に以下のとおりです。

(a) TJIの成長戦略の強化

TJIの長期的な戦略目標を効果的かつ効率的に実現するために、より優れた柔軟性、ノウハウ、関連リソース、専門知識を当社が提供し、TJIの企業価値およびブランド価値の更なる向上を目指します。

TJIが海外展開において十分な成果を上げることができていない現状を踏まえ、当社は、海外事業の効果的な拡大や、厳しい事業環境に対応できる組織強化を支援するリソースと専門性を有していることから、同社を完全子会社化することで、足元の環境改善に加えて長期的な成長戦略の策定と実行をより柔軟性をもって、当社のノウハウや専門性を活用した支援が提供できると考えています。

これには、以下を目的とした事業戦略の強化が含まれます。

- (1) TJIのコアコンピタンスを強化し、それに応じてさまざまな市場での拡大計画の調整を図ります。
- (2) 当社のリソースと専門知識を活用し、業績不振の事業に迅速に対処し、香港以外の海外事業における長期に渡る収益化モデルの確立を図ります。
- (3) 当社のマーケティング戦略を活用して、新規市場参入の成功確率を高め、TJIのブランディングとマーケティング効果をグローバルに強化します。
- (4) 更に、当社とのより緊密な連携により、業務の相乗効果の創出と、本社機能の共有によるコスト最適化を図ります。

一方、TJIは非上場化により、資本市場の期待、規制遵守に関するコスト、開示義務、株価変動、短期的な市場や投資家の動向などの外部環境の影響を受けることなく、戦略をより効率的に実行し、急速に変化する市場に機敏に対応することができます。

(b) 上場維持費用の削減

TJIを完全子会社することにより、当社グループによるガバナンスが合理化されるとともに、非上場化を図ることで、規制要件、情報開示、財務諸表の作成や公表などの上場維持費用の削減を図れます。これによ

り、TJIは厳しい事業環境下においても収益性を向上させることができます。

(c) 当社グループの完全子会社として資金調達力の強化

当社は上場企業であることから、資金調達のために資本市場にアクセスでき、より競争力のある資金調達手段を確保しております。この資金調達力により、TJIの資金ニーズと長期的な成長を支えることができます。

一方で、TJIは非上場化により上場企業の運営要件に縛られることなく、当社の強固な財務基盤を直接活用して将来の投資資金を調達できるようになります。

以上の点などから、TJIの更なる成長を推進するために、完全子会社化および非上場化することが最善と考えております。このことは、当社グループにおける経営資源の効率化、株主資本コストの改善等にもつながり、グループ全体の企業価値向上を実現できるものと見込んでおります。

2. 本件株式等取得のスキーム及びスケジュール

本件株式等取得は、香港会社条(香港法第622章)第673条に基づくスキーム・オブ・アレンジメント(Scheme of Arrangement、以下「SOA」という)の手続きにより実施される予定です。SOAとは香港法上の一般的な非公開化手続きであり、TJIの株主総会での承認を得て完了する友好的な方法です。この株主総会は、香港高等法院の指示に基づき招集され、SOAに関する投票が行われます。予定通りSOAが実施された場合には、当社を除く全株主から保有する全株式の取得および未行使のストックオプションの買い取りを実施いたします。

本件株式等取得は、TJIの株主総会および裁判所集会において承認(THL以外で株主総会に出席あるいは委任した株主の議決権の75%以上による承認等)、裁判所の認可、当局による承認、およびその他必要な手続き等の条件を満たすことにより、SOAの効力が発生し、TJIは上場廃止となる予定です。なお、これらの要件が満たされない場合には、本件株式等取得が実現しない可能性があります。

今後のスケジュールについては現時点で未定のため、決まり次第に公表いたします。

3. 対象会社の概要

TJIは、1996年に香港で創業され、2018年に当社グループの子会社となり、2021年に香港証券取引所に上場した上場企業です。同社は、香港で「TamJai」および「SamGor」ブランドの米線(ミーシェン)を使用したスープヌードル専門のファストカジュアルレストランチェーンを運営しており、中国、シンガポール、日本でも事業を展開しております。

| | | | |
|------------|--|--|--|
| 名称 | Tam Jai International Co. Limited | | |
| 所在地 | 8th Floor of D2 Place ONE, No. 9 Cheung Yee Street, Cheung Sha Wan, Kowloon, Hong Kong | | |
| 代表者 | Mr. Lau Tat Man | | |
| 事業概要 | レストラン経営等 | | |
| 資本金 | 1,116,714千香港ドル(2024年3月期) | | |
| 設立年月日 | 2015年5月5日 | | |
| 大株主および持分比率 | 東利多控股有限公司 74.26% | | |
| 当社との関係 | 資本関係 | 当社の連結子会社である東利多控股有限公司を通じて会社株式の74.26%を保有しております | |
| | 人的関係 | 役員の兼任1名 | |
| | 取引関係 | フランチャイズ契約、一部の業務受託、経営管理・指導など | |

(単位:千香港ドル)

| 直近の主要な業績情報 | 2022年3月期 | 2023年3月期 | 2024年3月期 | 2025年3月期 中間期 (注) |
|------------|-----------|-----------|-----------|------------------------|
| 売上高 | 2,275,298 | 2,594,613 | 2,748,406 | 1,403,524 |
| 税引前利益 | 245,067 | 176,005 | 151,992 | 50,297 |
| 当期(半期)利益 | 202,960 | 140,953 | 118,649 | 36,068 |

注: 中間期決算は正式な監査を受けておりません。

4. 本件株式等取得の相手先の概要

本件株式等取得は、TJIが香港証券取引所上場会社であることから、香港法上の手続きであるSOAにより実施

される予定です。予定通りSOAが実施された場合は、THLを除く全株主が保有する全株式と、TJIが過去に付与した未行使のストックオプションの買い取りを実施いたします。

5. 取得予定価格

普通株式1株当たり1.58香港ドル。

6. 本件株式等取得に要する予定資金

本件株式等取得に要する予定資金の総額は約556百万香港ドル(約113億円)となり、THLの内部資金より充当いたします。

7. 今後の見通し

本件株式等取得につきましては、現時点ではその実施が決定されたものではなく、当社の業績への影響等につきましては、本件株式等取得の結果が確定し次第、速やかにお知らせいたします。

以 上